

第3回定例会

◆議案の審議結果と各会派の賛否

審査した委員会	議案名等	概要	(○:賛成、×:反対)								結果
			自民 9人	未来 7人	公明 5人	立憲 5人	共産 4人	維新 2人	無(50音順) 各1人	結果	
区長提出議案											
企総	目黒区長の退職手当の特例に関する条例	現在の任期に係る区長の退職手当を支給しないこととするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
企総	目黒区中目黒スクエア付帯駐車場条例の一部を改正する条例	使用料の額を引き上げるとともに、青少年プラザの廃止に伴い、規定の整備を行うもの	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
生福	目黒区心身障害者センター条例の一部を改正する条例	利用する団体に係る使用料の区分及び利用時間帯を見直すとともに、使用料の額を改定し、併せて規定の整備を行うもの	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
自黒区民センター・田道ふれあい館付帯駐車場条例の一部を改正する条例	目黒区民センター・田道ふれあい館付帯駐車場の使用料の額を見直すもの	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
自黒区国民健康保険条例の一部を改正する条例	被保険者証等の廃止に伴う規定の整備を行うとともに、急患等の被保険者に係る保険料の徴収猶予期間の特例を定めるもの	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
都環	目黒区立公園条例の一部を改正する条例	目黒区立公園の使用料の額を引き上げるもの	○	○	○	○	×	○	○	×	可決
自黒区立林間学園条例の一部を改正する条例	目黒区立林間学園の使用料に係る利用者の区分を見直すもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
自黒区立緑ヶ丘小学校等の屋内プールの使用に関する条例の一部を改正する条例	目黒区立緑ヶ丘小学校等の屋内プールの使用料に係る使用者の区分を見直すもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	目黒区めぐろ区民キャンパス付帯駐車場条例の一部を改正する条例	目黒区めぐろ区民キャンパス付帯駐車場の使用料の額を引き上げるもの	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
自黒区立学校施設使用条例の一部を改正する条例	目黒区立学校施設の使用料を見直すとともに、規定の整備を行うもの	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可決
自黒区青少年プラザ条例を廃止する条例	青少年プラザを廃止するもの	○	○	○	○	×	○	○	×	○	可決
施特	目黒区立住区会議室条例の一部を改正する条例	公の施設の貸室機能を集約し、新たにコミュニケーションルームとして設置及び管理を行うとともに、使用料を見直し、併せて関係条例の規定の整備を行うもの	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
令和6年度目黒区一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算に79億8,072万円を追加し、総額を1,383億416万2千円とするもの	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
企総	令和6年度目黒区国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算から7,559万5千円を減額し、総額を280億9,235万円とするもの	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
令和6年度目黒区後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算に1億3,324万6千円を追加し、総額を81億5,111万7千円とするもの	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
令和6年度目黒区介護保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算に4億8,575万9千円を追加し、総額を225億7,512万6千円とするもの	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
令和5年度目黒区一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額1,333億3,041万6,952円(前年度比1.49%減) 歳出決算額1,258億8,487万9,444円(前年度比1.04%減)	○	○	○	○	×	○	○	×	○	可決
令和5年度目黒区国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額267億2,216万4,126円(前年度比1.03%減) 歳出決算額264億2,216万4,126円(前年度比0.39%減)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
決特	令和5年度目黒区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額76億4,085万5,703円(前年度比2.97%増) 歳出決算額75億5,952万4,502円(前年度比3.05%増)	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
令和5年度目黒区介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入決算額221億8,190万3,015円(前年度比2.74%増) 歳出決算額217億831万5,400円(前年度比2.07%増)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
自黒区副区長の選任の同意について(荒牧広志氏)	9月30日任期が満了した荒牧広志氏を、再び副区長に選任することに同意するもの	○	○	○	○	×	○	○	×	○	可決
自黒区教育委員会委員の任命の同意について(高橋智佳子氏)	9月30日任期が満了した川嶋春奈氏の後任として、高橋智佳子氏を委員に任命することに同意するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
一	人権擁護委員候補者の推薦について(秋山弘子氏)	秋山弘子氏を推薦することの可否を諮詢するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人権擁護委員候補者の推薦について(小林理恵子氏)	小林理恵子氏を推薦することの可否を諮詢するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第41号目黒区立体育施設条例の一部を改正する条例の撤回について	体育施設の一部の使用料の算定方法に誤りがあることが判明したため撤回するもの 4面	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案	訪問介護の基本報酬引き下げの早急な見直し等を求める意見書 7面	×	○	×	○	○	×	○	○	○	可決
一	学校施設の更新・改修等で国庫負担金を算定する際に用いられる建築単価の実態に見合った引き上げを求める意見書 7面	×	○	×	○	○	×	○	○	○	可決

◆陳情の審議結果と各会派の賛否

審査した委員会	件名	(○:賛成、×:反対、退:退席)								結果
		自民 9人	未来 7人	公明 5人	立憲 5人	共産 4人	維新 2人	無(50音順) 各1人	採択 (※)	
件名										
生福	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情ほか1件	○	○	○	○	○	○	○	○	採択 (※)
企総	母(王彥)が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情	×	×	×	×	退	×	退	×	不採択
企総	集合住宅での組織的嫌がらせ行為(集団ストーカー犯罪)の解明と予防策を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
文教	「利害関係者」という誤解を招く表現が使われたことに関して説明を求める陳情	×	×	×	○	○	×	○	×	不採択
文教	現第十一中学区在住の全ての子が安心して目黒西中学校仮校舎に通学するためのバスの運行を求める陳情	×	×	×	×	○	×	○	○	不採択
文教	統合新校の新二年生・新三年生の各学級を特段の措置を講じて少人数学級にすることを求める陳情	×	×	×	×	○	×	○	×	不採択

(※)は、趣旨を了とすると採択のため、執行機関への送付していません。

会派略称 自民:自由民主党目黒区議団・区民の会 未来:めぐろの未来をつくる会 公明:公明党目黒区議団 立憲:目黒区議会立憲民主党 共産:日本共産党目黒区議団

維新:日本維新の会目黒区議団 無:無会派

審査した委員会 企総:企画・総務委員会 生福:生活福祉委員会 都環:都市環境委員会 文教:文教・子ども委員会 請運:議会運営委員会 施特:施設更新・DX等調査特別委員会 決特:決算特別委員会

撤回承認した陳情

文教 ●目黒区長と目黒区教育委員会に対し、目黒区立目黒南中学校・目黒西中学校の新校舎建設工期の延長について、当事者である子どもと保護者、ならびに地域住民への説明を速やかに行うとともに、延長によって生じた損失と困惑への具体的な対応策を講じて、区政に対する住民の不信を解消することを求める陳情

継続審査とした陳情

企総 ●拉致問題啓発に関する陳情
企総 ●北方領土及び竹島の領土問題の啓発に関する陳情
都環 ●下水道設置工事に伴う私道の区道化に関する陳情
都環 ●碑文谷公園こども動物広場のボニー馬場の3分の1に屋根を設置の陳情
文教 ●民営化によって新たに生じた、日々の保育サービスにおける重大な公私間格差(オムツ無償処分・保育CTシステム提供)は正の経過措置を望む陳情
請運 ●目黒区議会開示請求に関する陳情

請願・陳情の受付

請願・陳情とは、区政に関することなどを、区議会に直接要望できる制度です。請願には区議会議員の紹介が必要です。目黒区議会では、議員の紹介のない陳情も請願と同様に取り扱います。
◆受付方法◆
 第4回定例会での審査を希望する方は、締切日までに、区議会事務局へ請願・陳情書を持参してください。郵送によるものは原則審査を行いません。
第4回定例会への請願・陳情締切日 11月12日(火)正午
 ※締め切り日以降に提出されたものは、次の本議会で審査します。



◀議案はこちら



◀委員会や会派の構成員は、ウェブサイトでご覧ください

意見書を提出しました

区民の皆さんのがんばりの仕事であるため、区だけでは解決できないことがあります。このようなとき区議会は、地方自治法第99条に基づき、国会または関係行政(国・都など)に対して、「意見書」を提出し、問題の解決を求めます。第3回定例会では2件の意見書を提出しました。

学校施設の更新・改修等で国庫負担金を算定する際に用いられる建築単価の実態に見合った引き上げを求める意見書

現在、目黒区では区立学校の老朽化に伴い、学校施設更新計画が策定され、建て替えが進められています。しかしながら物価高騰のもとで建築資材も急激に高騰し、自治体の財政を圧迫しています。

さらに学校施設更新・改修等における国庫負担金を算定するために用いられる建築単価は毎年見直され、微増しているものの実際の建築単価に比べ、1/2から約1/3低い設定の区分もあり、ますます自治体の財政を圧迫する状況になっています。建築単価が建築資材の高騰に追いついていません。

建て替えの際には太陽光パネル設置や高断熱化等による省エネ対策などZEB化にも取り組むなど、負担も増える中、今後も円安、ガソリン・電気代の高騰、ウクライナ情